

# 保健福祉センター「ゆめトピア長船」

「YUMETOPIA OSAFUNE」



外観

このプロジェクトの目的と意図は、住民が長く待ち望んでいた地域の福祉活動、及び文化活動の拠点となる施設の建設という夢を実現することでした。

そして2年余にわたる企画・設計・工事の期間中には行政はもとより各分野の地元代表、地域の文化、保健福祉活動のリーダー、障がい者の方々、そして我々設計に携わる者、福祉関係の専門家等の共同作業の成果が実りこの建物が完成しました。

現在完成後10年ほど経過しました。様々な機能を合わせ持った複合施設として、それぞれが高頻度で利用されています。

計画の段階で既設の文化、福祉との機能分担を明確にし投資負担を極力少なくすることを考慮し、地域全体の既存施設とのネットワーク化をはかり、当施設の適正規模設定の出来たことがうまく機能している要因と考えます。



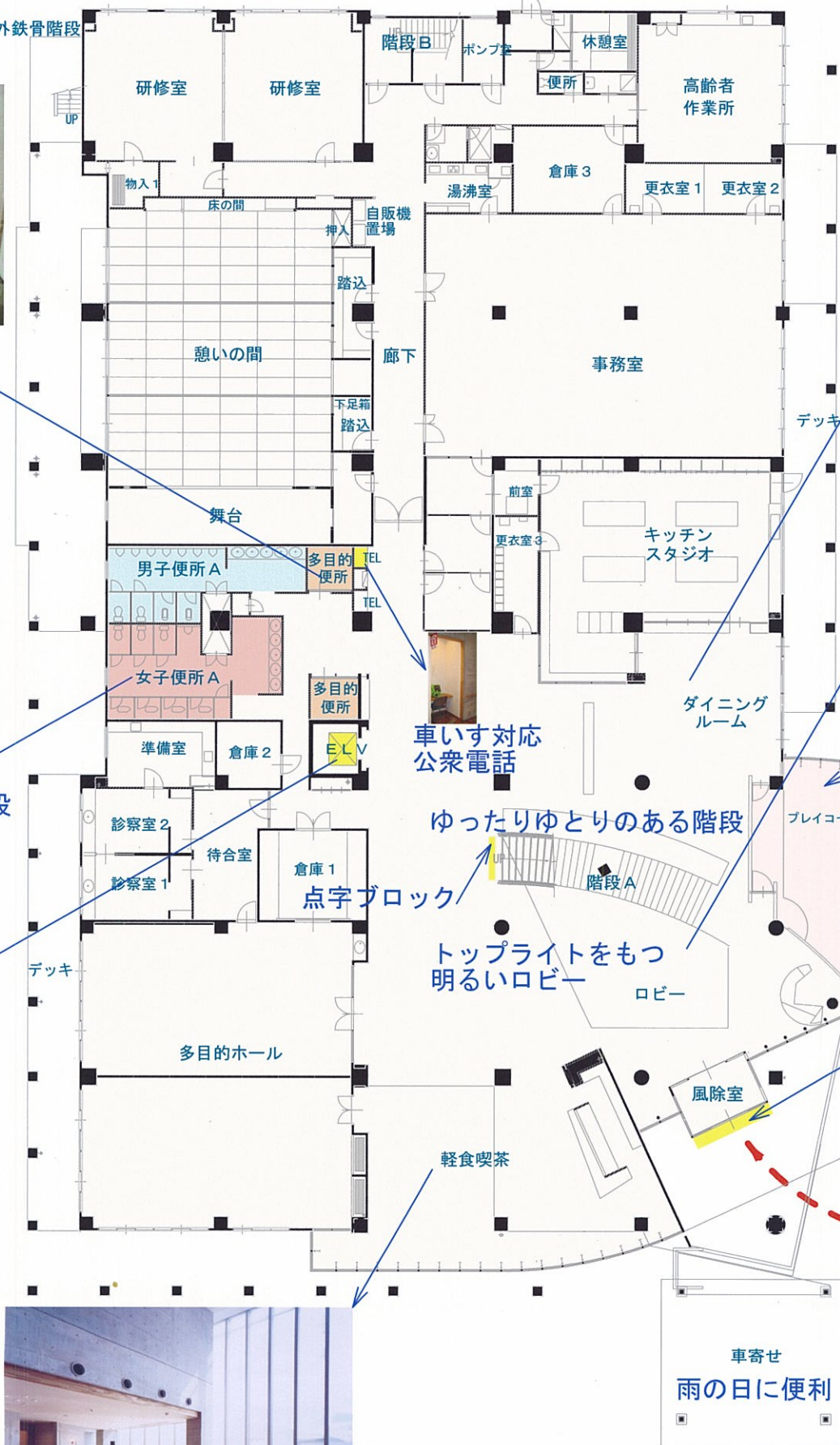
車いす使用可能な広めの多目的トイレ  
オストメイト対応



ゆったり広めのトイレ  
女子便所に子供用便所を併設



車いす使用可能なエレベーター



開放的なダイニング



休憩用ソファを併設



吹抜けのあるロビー

ロビーに面したプレイコーナーを設置



点字ブロックと音声により誘導



人の導線



利用しやすい開放感のある喫茶軽食スペース



車寄せ  
雨の日に便利



1階平面図



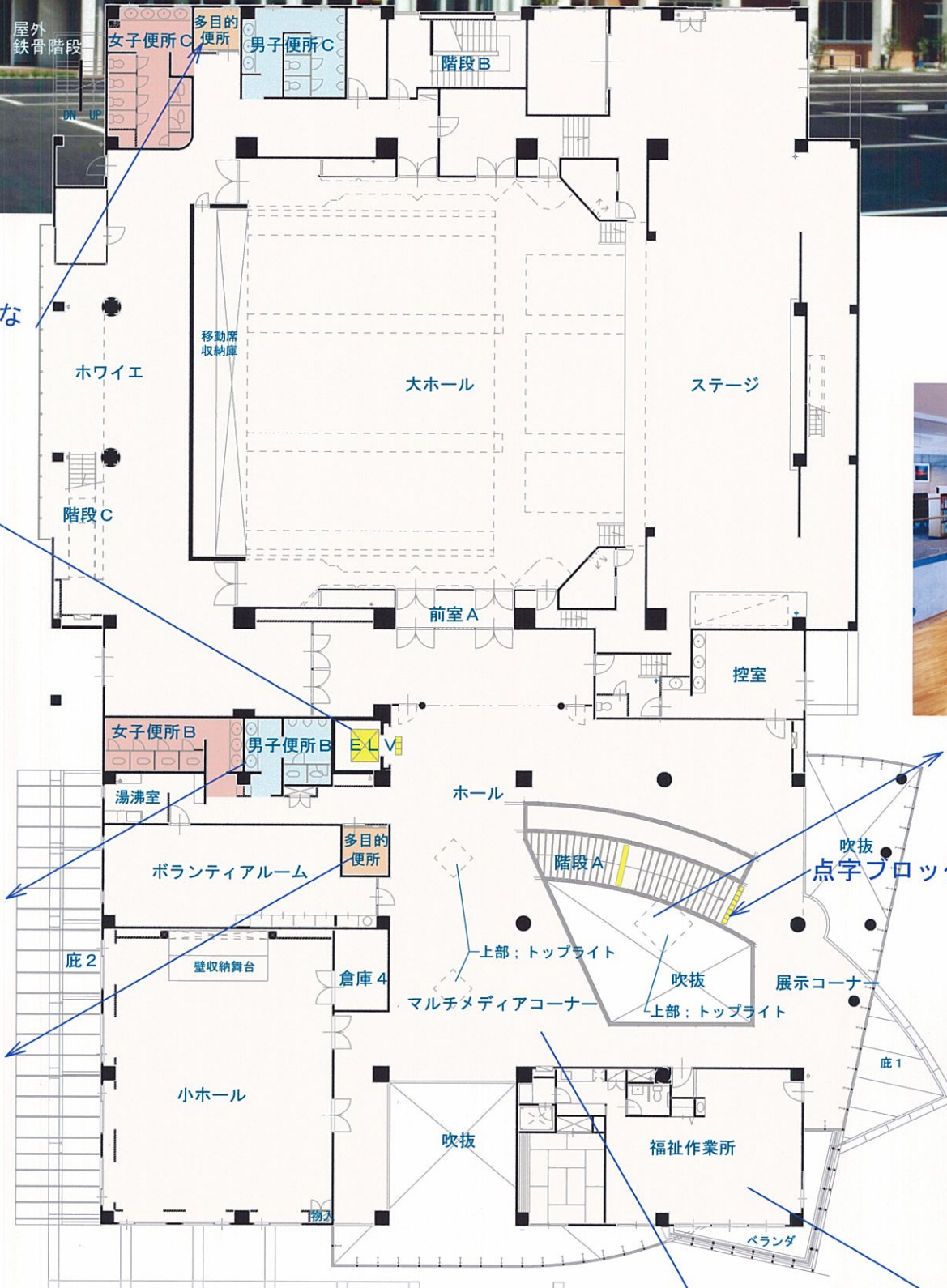
# 保健福祉センター「ゆめトピア長船」

「YUMETOPIA OSAFUNE」

2

## 一人に優しい建物

高齢者や子供、ハンディーキャップをかかえた方々等  
 全ての人に優しい施設をめざしています



車いす使用可能な  
 広めのトイレ

車いす使用可能な  
 エレベーター  
 手摺りを設置



ゆったり  
 広めのトイレ



車いす使用可能な  
 広めの多目的トイレ



吹抜上部にトップライトを設置  
 ゆったりとした開放的な階段



通路を広めにとり、  
 手摺りを設置



南の明るい作業所



自然光をふんだんに  
 とり入れたホール

建築主 瀬戸内市 (旧長船町)  
 地名地番 瀬戸内市長船町土師277番地4  
 主要用途 保健福祉センター  
 構造 RC一部S造  
 延床面積 4918㎡

N  
 2階平面図